



【複合施設建設にあたって】

保育園ゾーン説明資料



城北地区複合施設
検討委員会

城北のまちづくり

元気で、楽しく、心地よく、住んで良かったと実感できる 城北

保育園建設と関わって

安心して子どもを産み育てられるまちづくり

課題

保育園の課題

■老朽化

■地元であっても、定員の空きがないと入園できない。

■施設・設備が不十分。

(送迎の交通アクセス・園児の安全・防災・保育スペース 等)



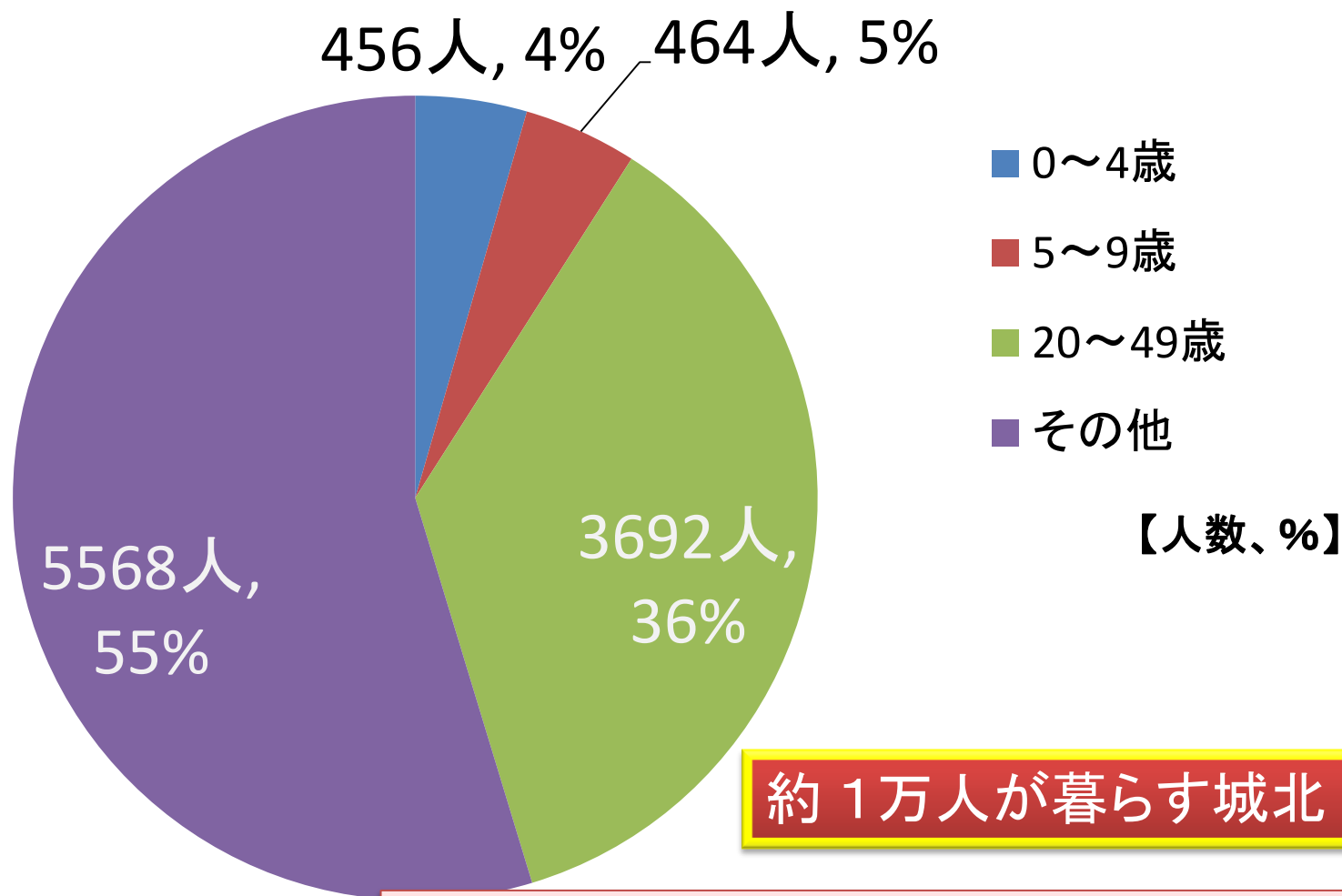
改善

幸せ度

安心度

住み心地度

城北地区の年齢層別人口



約 1 万人が暮らす城北

年少人口：1 年 齢 100 人 強



まちづくりの視点で複合化する「良さ」

ア、ソフト面の「良さ」について



■子どもたちが、幼い頃から多様な価値観や多様な存在等に触れ合うこと(異世代間交流・利用者間交流)で、「マナー」・「多様な知識」・「人をいたわる気持ち」などが自然と身に付くことなどが期待される。



■無邪気な子どもたちと接することで、住民には自然と笑顔が溢れ子どもたちとの触れ合いは運動にもなり、健康にも良い影響を及ぼすことなどが期待される。



■保護者と地域住民との自然なかかわりを通して、育児や親子関係に関する悩みの改善などが期待される。

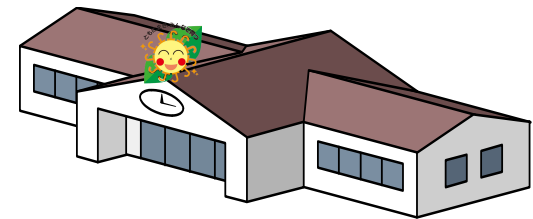


■相互の特質を生かした交流事業の拡大が、図れることなどが期待される。



イ、ハード面の「良さ」について

- **共用部(部屋やフロアスペース)**の、共通化や機能の共有による**施設規模の拡大**や縮減によって**有効利用**や**利便性**が図れる。
- 施設の整備・**維持管理**・運営をより**効率化**できる。
- 兼務等による**人員配置**による**効率化**・重点化が図れる。
- 施設間連携による相互利用や共同事業の実施。
- コミュニティ形成の**拠点的運用**が容易となる。
- **多機能化施設**による利便性の向上。
- **防災・防犯機能**の強化。
- **市財源の費用対効果**の面でも、効率的運用が図れる。





解決しなければならない課題

ア、ソフト面の「課題」について

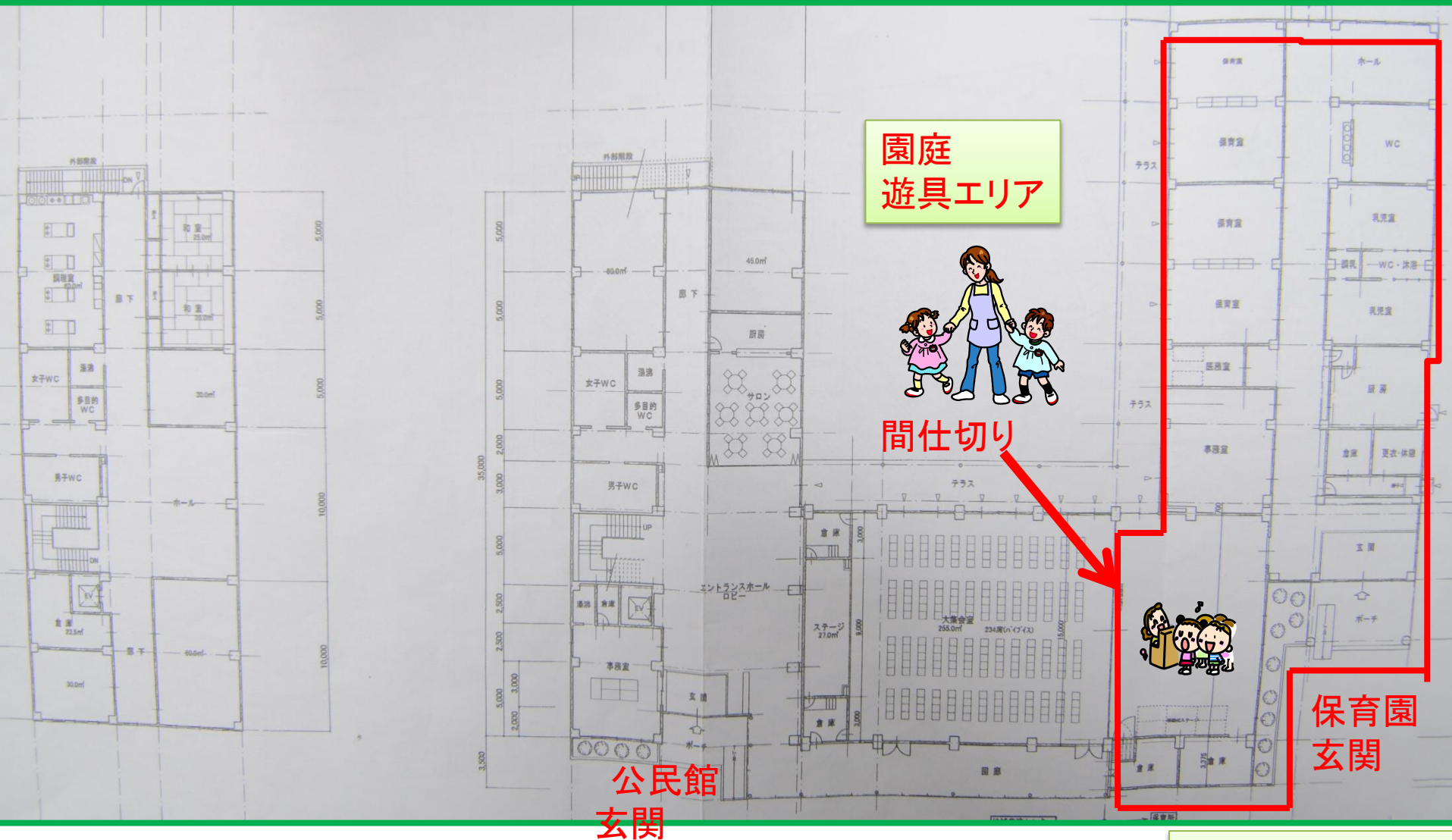
- 公民館利用者と保護者との施設活用の意識のずれから生じるトラブルや軋轢。
- 施設全体の管理責任が不明確となり、財産区分・管理区分の適切な分担・明確化(施設・時間)光熱水費、修繕改修等の負担区域も不明確。
- 子どもと利用者との交流は、安全面から、管理上職員労力の負担が増加する。
- 検疫面で、インフルエンザ・ノロウイルス等の流行、感染が広がる可能性がある。
- 地元の子どもが入園できる『ベストマッチ』できるシステム。(定員のゆとり)

イ、ハード面の「課題」について

- 複合施設の活動時間のリズム・活動内容が異なる以上、ゾーニングは不可欠である。同時に子どもの安全(防犯)を考慮した動線など、当初から計画して設計しておかないと、事後的に対応することが困難であると思います。
- 施設基準が異なるため、多目的施設のような交流空間としても利用できるように設計することが難しい。
- 園の部分と公民館施設の部分の配置や動線の明確な分離、そして防犯対策、園施設の整備・運営にかかるイニシャルコストとランニングコストについての考え方の明確化。
- 施設間のゾーニング化し過ぎると、期待される自然な交流が生まれにくい。

イメージ図

保育園ゾーン



駐車場エリア

園児送迎エリア





予想される保育園施設

- 安全な交通アクセス: 進入道路等の複数整備
- 園児送迎スペースの確保(駐車場)
- 安全な広い園庭スペースの確保
- 保育園ゾーンへの不審者対応(ゾーン化)
- 広いフロアーの確保(発表会・屋内運動会が可能)
- 平屋での施設

* 今後の交渉 可能

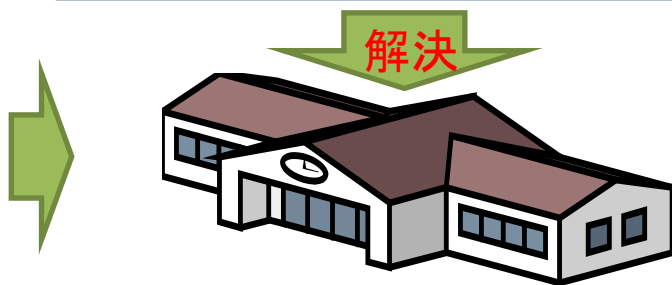


協働の
まちづくり

高齢化の進行
安全に対する不安
連帯感や公共心の希薄化
子育てへの不安(託せる場)
拠点施設が手狭

いつまでも暮らしたい
誰もが暮らしたくなる
城北

限られた財源の
中から鳥取市が
先行投資



多目的の 拠点施設

地域ニーズを踏まえた
活用(人・知恵・心意気)

「地域福祉」と「保育園」
・「防災」の拠点施設

市民の付託に
こたえる行政

地域福祉の向上
地域防災の充実

財政の
健全化

コミュニティの
健全化

生活の質
の向上



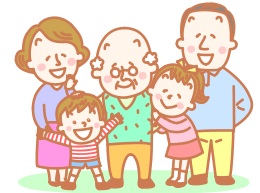
健康寿命
の延伸 安心度・住み心地度
・**幸せ度** アップ



保育園を含む 複合施設完成までの主なスケジュール



- 地域組織の立ち上げ
- **地域住民の合意形成**
- 市への陳情
- 住民ニーズの把握
- ビジョンの構築(公民館・園の目的達成、将来を見据えた計画)
- デザイン・設計・建設・オペレーション、維持管理運営などを一括して考えた建設計画への地域としての関わり
- 着工建設中の関わり
- 建設記念行事等



【予想される拠点施設機能】(公民館)

- テーマ: 学習・交流・潤い・イベント 「賑わいづくりの拠点」
- 住民交流のための施設スペース確保
- 駐車場: 80台(利用者使用分) 敷地かさ上げ: 1, 2m
- イベント・防災拠点・将来の多目的利用: 壁で区切らずワンフロア確保、器具庫
- 集いの拠点: バリアフリー施設、交通アクセス
- 健康対応: 福祉相談、健康相談、フィットネスセンター機能(器具配置)
- 予想される活動への対応: 会議室・学習室・調理室・防音室・ものづくり室・音楽室等

安心して子どもを産み育てられるまちづくり住民の
生活の質の向上と幸せ度アップ

保育園を含めた複合施設建設の取組

み...。



自信と誇り・夢と希望にみちた城北のまちづくり

おわり

